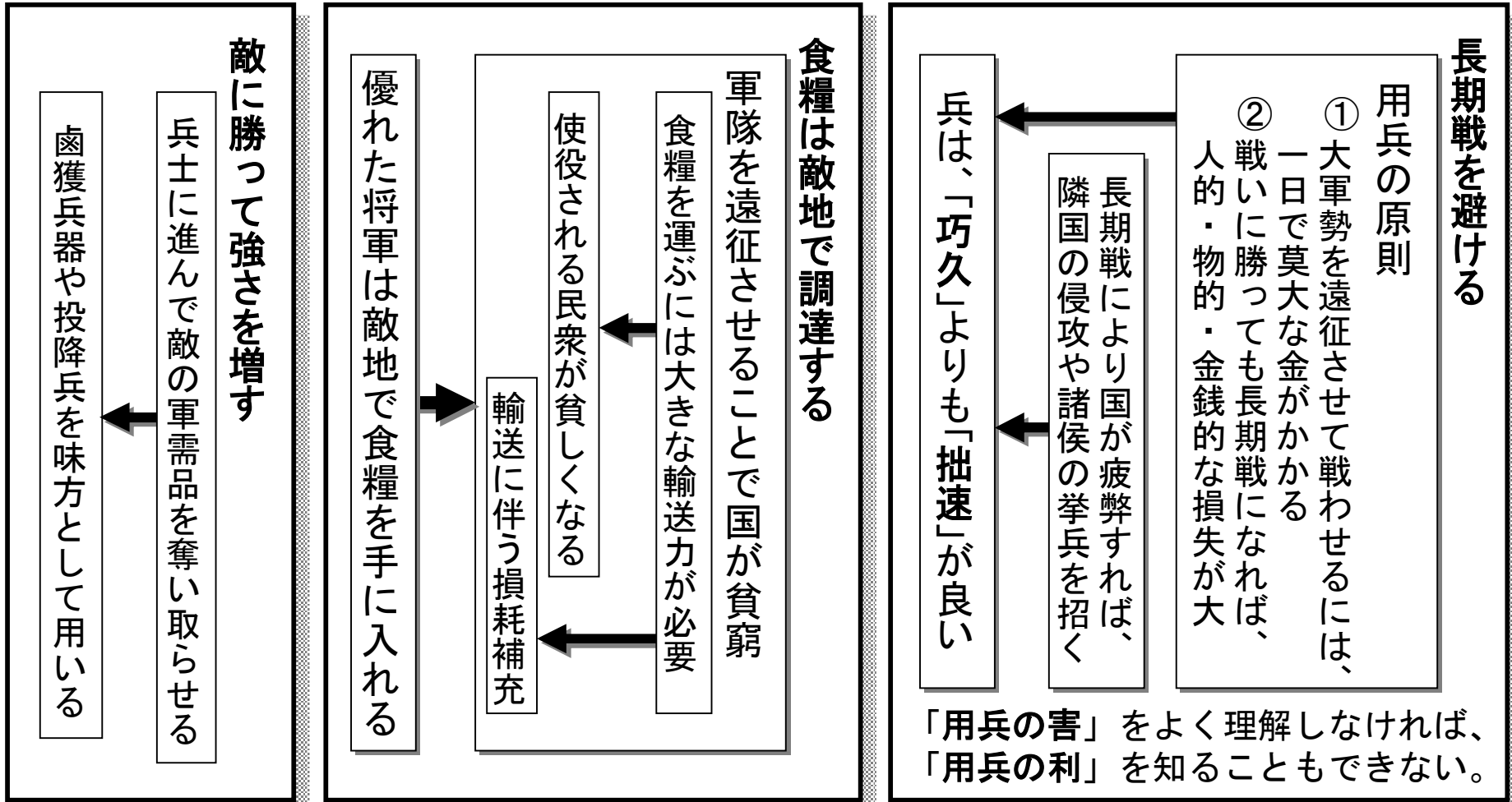


第二篇 作戦



戦法	戦術	戦略
兵法		

第三篇 謀 攻

戦わずして人の兵を屈する

用兵の原則

◎ 敵国の人を損なわず土地を荒らさずに屈服させる
△ 敵国の人や土地を損ない荒らしながら勝つ

◎ 最も優れたやり方

武力を行使せず、戦闘を避けながら敵兵を屈服させる

△ 劣るやり方

百回戦闘して百回勝つ

謀で攻める

◎ 敵の謀を失敗させ、戦意を挫く
○ 備を乱して攻めかかる敵を討つ
△ 備を堅くし陣を列ねる敵を討つ
× 敵の城を攻める

戦闘せずに敵兵を屈服させ、攻めずに敵の城を落とし、長期戦によらず敵国を亡ぼす

兵士を損ねず完全な利益を得る

敵との兵力差に応じた戦い方

十倍 ↓ 取り囲む
五倍 ↓ 攻撃する
二倍 ↓ 二手に分ける
同じ ↓ 全力で戦う
少 ↓ 逃げ去る
劣る ↓ 戦いを避ける

小敵の堅は大敵の擒

君主は良将を選んで任せよ

将軍は国家最高の補佐者

← 君主が軍事に介入

- ① 状況を知らずに軍の進退を命令
- ② 実情を知らずに軍政に介入
- ③ 戦術を理解せず作戦指揮に介入

軍隊を惑わし害となる

軍を乱して勝ちを引く

勝利を予知する

五つの道理

- ① 戦うべきか否かを判断できる
- ② 大兵力と小兵力の運用を知っている
- ③ 上下の意志が統一されている
- ④ 警戒を厳しくして敵の油断を待つ
- ⑤ 将軍が有能であり君主がその指揮権に介入しない

彼を知りて己を知れば、百戦して危うからず